

# ボラ はあと



編集：能美市ボランティア連絡協議会



第11回

## 能美市民ボランティアフェスティバル

平成30年8月5日(日) 根上総合文化会館



能美市民環境ネットワークの展示の様子



能美市内3病院の皆さん

### 目次

2・3・4ページ

第11回能美市民ボランティアフェスティバルを振り返って  
実行委員長 栗山よしみ

能美市民ボランティアフェスティバルに参加して  
芳珠記念病院 寺岸美保子  
能美市地域活動センター「はまかぜ」 高田 茂  
ハリンコ保存会 東出 岳也  
根上くるくる工房 山口奈美路

5ページ

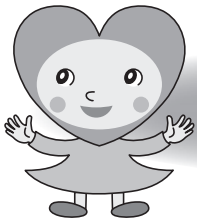
学校ボランティアリレー（ボラフェス特別編）  
環境標語優秀作品紹介

6ページ

ニューフェイスリレー紹介 手話サークルゆず  
ボランティア活動紹介 ちぐさグループ  
ボランティア掲示板  
編集後記

あなたも活動をはじめてみませんか。いつでも **今** がはじまりです。





地域福祉推進のマスコット「のみんなちゃん」

# 第11回 能美市民ボランティアフェスティバル



暑さが厳しい中、ボランティアフェスティバルが盛大に行われました。子どもから高齢の方まで、たくさんの方にご来場いただきました。



学校展示を見たら  
スーパーボールすくい券がもらえました！



市内全小中学校のボランティア・福祉活動を見て下さい！



力強い太鼓で  
フェスティバルの幕開けです！



クイズの答えわかるかな？



健康コーナーで  
身体チェック



防災について学びました！



作業療法士会のリハビリ訓練  
上手く出来るかな～



手話でおしゃべり！

## 第11回能美市民ボランティアフェスティバルを振り返って

実行委員長 栗山 よしみ

第11回能美市民ボランティアフェスティバルを8月5日に開催しました。能美市が誕生した平成17年に「ボランティアと福祉の集い」としてスタートし平成20年に「環境フェア」と「健康まつり」が一緒になり「能美市民ボランティアフェスティバル」として新たにスタートしました。このフェスティバルを続けてきたことでボランティア仲間の大きな輪=和と強い絆が生まれたように思います。

団塊の世代が後期高齢者となる2025年問題を間近にひかえ地域包括ケアシステムの構築や、我が事丸ごとの地域づくりが急がれています。ボランティア活動を続けてきた仲間の皆さんと共にこれからの能美市にとってのボランティアについて改めて考えなければならないと思っています。







ふれあいステージは、暑い中がんばりました!



アロマの香りで気持ちいい〜



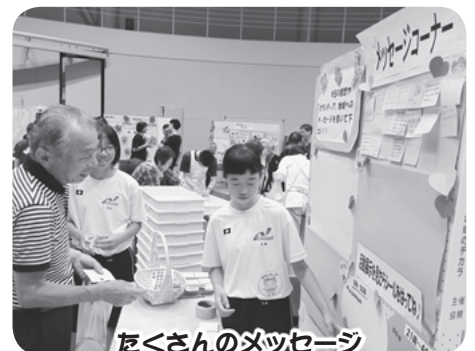
寺井高校吹奏楽部の演奏と合唱部との  
コラボレーションに心が癒されました♪



抽選会...1位の折りたみ自転車は  
小学生の男の子に当たりました!



会場は、大賑わい!



たくさんのメッセージ  
ありがとうございました!

## メッセージコーナー 〈一部抜粋〉

- ・ボランティア活動をとおして、沢山の人たちと出会い、こんな素晴らしい会に出会えたことを嬉しく思います。
- ・初めて活動に参加しました。とにかくびっくりして、今までなぜ見るだけでも来なかったのかと反省しました。
- ・ボランティアさんが、生き生きとして自分の活動を説明している姿に感動しました!!
- ・親子で手話体験しました。楽しく学べました。
- ・共に助け合える。
- ・能美市で活動している団体がこんなにたくさんあるとは知らなかったの、とてもいい勉強になりました!!
- ・志賀町よりマイクロバスで見学に来ました。ありがとうございます。
- ・高校生ボランティアの皆さん、これからも続けてネ。
- ・自分の知らないことばかりだったので勉強になった。
- ・みんな一生懸命がんばっていて良かったです。学生のみなさんの笑顔がさわやかで、とても良かったです。
- ・色々体験出来て、楽しかったです(^o^)/子どもが興味を示してくれたので、何か感じるものがあったのかな?とうれしく思いました。
- ・自分の知らなかった活動や団体を知るよい機会でした!これからも、頑張ってください!
- ・改めて能美市の力、ボランティアの力の強さを知りました。
- ・楽しいイベントに参加出来て良かったです。クイズラリーもためになってよかった。
- ・ボラフェスに来て能美市に暮らすことにとても安心感を覚えました。
- ・いつも地域のためにボランティア活動ありがとうございます。今日のイベントも楽しかったです。

# 能美市民ボランティアフェスティバルに参加して

健康

芳珠記念病院

寺岸

美保子

能美市立病院、寺井病院、芳珠記念病院が協力し今年も健康チェックコーナーを出展しました。毎年恒例の「血圧測定、骨密度測定、体組成測定」に加え今年は75歳以上の転倒予防チェックや出前講座、健康相談コーナーを行いました。

パネル展示では、各病院が特色あるアピールをしました。寺井病院は関連施設や制度、特色などをわかりやすく紹介し、能美市立病院は訪問看護サービスの内容や、「夏場の効果的な水分のとりかた」を説明していました。当院は「足の外科」について展示しました。簡易型外反母趾測定器を設置し来場者に自己測定していただきました。「腰痛・肩こりを治そう」をテーマとした出前講座や姿勢チェックは大盛況でした。

来年、お会いするまで能美市民の皆様が健やかで豊かな毎日を送られることを心よりお祈りしています。



福祉

能美地域活動センターはまかせ

高田

茂

飲食ブース担当として、来場者・関係者の皆さんの食の楽しみ腹ごしらえとして、冷やしうどんやフランクフルトなどの出店をさせて頂きました。販売では学生ボランティアさん達にも頑張ってもらって頂き、障がいのある利用者、私達スタッフと共に力を合わせ販売（完売！）出来たことはとても楽しかったです！ある学生さんは学校でボランティアクラブ所属とのこと、このフェスティバルに参加して刺激をうけてもらえたと感じています。そして私達も「もつとよいフェスティバルにしよう！」「市民の輪で地域を盛り上げる！」っていう皆さんの元気と連帯感の中で、来年も皆さんの胃袋を満たしつつ、地域に元気を発信していくフェスティバルに参加出来ることを楽しみにしています！



環境

ハリンコ保存会

東出

岳也

毎年ボラフェス後は、疲労困憊です。しかし、その対価として十分な充実感が得られ、「また来年も！」と思うのがボラフェスです。

ハリンコ保存会は、直接的に人の助けとなるような活動は少なく、保護対象のハリンコも感謝はしてくれませんが、実際にハリンコを見てもらい、皆さんと交流しPRできるボラフェスは、とても重要と感じています。自身も、遊びに来たのがきっかけで、ハリンコ保存会を知り、入会しました。

ボラフェスを通じ、誰かの良い機会になるよう期待しつつ、今後もPRしていきたいと思えます。



環境

根上くるくる工房

山口

奈美路

根上くるくる工房では、毎年、自転車や家具などのリユース品を入札により販売しています。品定めをしながら入札してくださるお客さまを見て、「今年もたくさんの方に使ってもらえるといいね」とスタッフ同士で話し合っています。

「ご家庭で使わなくなった自転車などを捨てずにくるくる工房へ持ってきてくださる方々、そしてそれを手入れ、修理するスタッフ、生まれ変わった製品を使ってくくださる方々。いろんな方々の手につながっていくリサイクル（リペア、リユース）の輪。すてきなことだと思いませんか。根上くるくる工房のお店では、使わなくなった洋服や食器、小物なども販売しています。ぜひお店のほうへも足を運んでみてください。



中学生ボランティアとスタッフ



# 学校ボランティアリレー

ボラフェス  
特別編

能美市民ボランティアフェスティバルの「運営スタッフ」に  
多くの中・高生がボランティアとして参加し、明るく元気な姿で会場を盛り上げてくれました!!



スーパーボールすくいのお手伝い



会場の生の声を集めました



元気な声で呼び込みました



明るい笑顔で来場者へ声かけをしました

## ボランティアに参加して

- ・たくさんの方々とお話することができて良かったです。小さい子と話す時は視線を合わせてしゃがんで話すのが良いと分かった。たくさんの方が優しく声をかけて下さり温かい気持ちになった。
- ・ボランティアには今までしたことのないことがたくさんあり、自分の知らないボランティアがまだまだたくさんあることを知りました。
- ・能美市の福祉はたくさんの人たちが協力し合って作りあげられたものだなと思いました。
- ・ボランティアにはたくさんの種類がありますが、全て誰かの助けになっていると気づきました。
- ・ボランティアはつらいことをするというイメージがあったが、やってみると楽しくすぐに時間が過ぎた。

(一部抜粋)

## 環境標語優秀作品

(敬称略)

ごみ減量 一人の気持ちで 市を変える

(福岡小学校六年 北 和夏)

買わないよ これいるあれる 本当か?

(粟生小学校六年 石川 智久)

変えようよ 口先だけの 自然保護

(辰口中央小学校六年 大杉 彩聖)





# フェイスリレー紹介



## ◆手話サークルゆず

代表 北村亜矢子



平成29年度の能美市手話入門講座の修了生を中心に発足した手話サークルです。能美市の特産品のゆずから名前をいただきました。

現在の会員数は18名です。年齢層もいろいろですが、楽しく工夫を凝らした学習会を行っています。細かい手の動きで意味が違い大爆笑の時もあります。手話って奥が深くとても面白いものです。

学習会は、毎月第2、第4水曜日の午前中に寺井地区公民館で、聞こえない人、聞こえにくい人、聞こえる人、みんなで楽しく学習しています。まだまだヒヨコのような感じですが、ろう者の方々と共に聴覚障がい者への理解と手話が広まることを願いつつ、楽しく交流を持ち、少しでも手話を覚えていきたいと思っています。

手話サークルゆずでは、手話に興味がある、または手話で会話したい方を募集しています。小さいお子さんがいる方、もちろん老後を満喫している方も、ぜひ一度“手話サークルゆず”を覗いてみませんか？気楽に楽しい仲間と手話を学びましょう！

## ボランティア活動紹介

### ちぐさグループ

代表 高嶋 清美

第11回生涯学習推進大会（平成元年2月19日）第8分科会「豊かな老いを求めて」～今から備えを～のテーマで話し合われたことがきっかけで、やがて超高齢社会を迎える時に、ますます豊かな心が求められるであろうと、グループを作り一歩でも二歩でも前進しよう。あまり肩をはらないで…。

ちぐさ（干草）は、路傍や野辺や山路などにひっそりと咲き、踏まれても、ちぎられてもいつの間にか立ち上がり、強く根をはっています。このように、社会の片隅にひっそりと、しかし、しっかりと根をおろし、一隅を照らすことができたらとの熱い願いがこめられ命名しました。

活動目標は、温かい心と優しい手を差しのべ、子や孫に美しい環境を残すため、今、私たちに出来る事をさせていただき、幼児から高齢者まで、幸せを実感できる地域づくりのお手伝いをすることです。

これまで、市長はじめ、行政の皆様方、地域の方々のお蔭で活動できましたことを心から感謝しております。これからも、地域づくりのお手伝いをさせていただきます。



学童クラブとの交流



ぼかしづくりの様子

ボ  
ラ  
ン  
テ  
ィ  
ア  
掲  
示  
板

## ボランティア 全国フォーラム軽井沢 2018開催

響け！“ボランティア文化”協奏曲



ボランティア全国フォーラム軽井沢2018は、長野県内や全国の先駆的なボランティア・市民活動の実践を、推進者のお皆さんと学び、共有し、その成果を全国に向けて発信していくことを目的に開催します。

開催日：平成30年11月3日（土）・4日（日）  
メイン会場：軽井沢大賀ホール

お問合せ先：社会福祉法人軽井沢町社会福祉協議会  
TEL 0267-45-8113

## きまっしボランティア （編集後記）

とにかく暑かった～。ボラフェス当日の気温は34度にもかかわらず救急車を要請する事もなく本当に良かったア。きっとボラフェスを盛り上げようと頑張った皆さんの思いの方が「熱かった」からかもしれませんね。そろそろ、鳴虫を枕に安眠したいものです。

中田 紀子